



西中学校だより

令和4年5月16日
東久留米市立西中学校



学力の向上に向けた取り組み

校長 荻野 勝久

令和4年度が始まって約1か月が過ぎました。生徒総会を終え、現在、5月19日（木）に実施予定の中間考査、6月4日（土）の運動会に向けた取組が始まりました。毎年、どの生徒も年度の始まりには希望に満ちているのを感じます。

今年度の生徒総会も、話合いの内容がより具体的なものとなり、みんなで自分たちの学校をよくしていこうとする雰囲気になりました。生徒会活動とは、生徒による自治活動、つまり生徒たちが自らの手で自分たちの学校をよりよくしていこうとする活動です。また、生徒総会とは、各委員会の目標や活動内容がそれにふさわしいかどうか、生徒自らの手で審議する場です。総会では、各学級から委員会毎の活動内容案に対する質問が出されました。一般質問の中には、委員長の答弁に対し更なる質問が出されるなど、民主的な集団としての成長も見られ、とても頼もしく感じました。今後も一人一人の生徒が、自分たちの学校をよりよくしていくのだという気持ちをもって、個人の成長とともに集団として大きく成長していけばと願っています。

さて、本校では、**今年度の重点目標の一つである「学力の向上」について、主に3つの取組を行っております。一つ目は「到達目標を明確にした授業実践」**です。

到達目標とは、生徒にとっては、何をその時間に学ばよいか、何ができるようになるかという学習目標であり、また、教師にとっては、その時間の授業で何を生徒に到達させるかという目標です。これを授業のはじめ、単元（学習内容のまとめ）のはじめ、年度のはじめに明確にすることが到達目標の明確化です。したがって、1時間の授業や単元で、何が分かり、何がどのようにできるようになればいいのかということ、生徒自身が理解して学習に取り組める、このような授業を教師が工夫することになります。このことをこれまで通り全教科で実践しております。

二つ目の取組は「学習のための評価の活用」です。ここでいう「評価」とは通知表にある「評価」（A B C）や「評定」（5 4 3 2 1）ではありません。授業の中で生徒の理解や意欲の向上に結びつく評価を指します。例えばワークシートやノート、小テスト等でA B Cや得点で評価する場合があります。しかし、これらの評価(点)を直接評定算出に加算すると言った活用ではなく、ワークシートで「C」と評価しても、コメントなどを添えて、どうすれば「B」になるか、と言ったことを生徒に返すと言った活用を通して学習に役立てる、学力の向上に役立てる評価です。

「学習のための評価」につきましては、これまで東久留米市の研究推進校としての研究テーマであり、今年度で実質的には3年目を迎え、市内教員間で研究発表を予定しています。この発表が少しでも本校のみならず、本市の生徒の学力向上に結びつければと考えています。

三つ目の取組では「習熟度に合わせた授業」を数学と英語で行っております。発展コースではもっと自分を高めたい、そうした気持ちのある生徒の要望に応え、或いは、基礎コースではじっくり考えつつ、自身の課題を乗り越えようとする生徒の要望に応えるなど、どちらのクラスも向上心を更に高め、それぞれのクラスで学力を高めようと考えております。

この他にもそれぞれの教科担任は、各教科で工夫するとともに、授業を改善して、教育効果を高める努力を行っております。また、学カステップアップ推進事業で充分に授業を理解していない生徒を対象に援助をしたり、考査前後の学習教室など、様々な取組を行い「学力の向上」を図っております。

年度のはじめ、生徒はみな、級友から信頼される人間になりたい、勉強ができるようになりたい、部活動で活躍したい、委員としてみんなをリードしたいなど、学校生活での熱意に満ちた意欲を抱いて4月を迎えます。ところが多くの生徒はそれらすべてにつまずいてしまうことも少なくありません。時には心ない言葉に戸惑い、定期考査では計画通りに事が運ばず、委員会に立候補しても落選し、部活動ではスターティングメンバーに選ばれず、挫折したりつまずいたりして、やがて自分を自覚し、成長のきっかけを掴み始めます。この時、私たち教師はこうしたつまずいてしまう生徒をどのように理解し、どのように生徒を受け入れ、どのように手を差し伸べるか、これが最大の課題となります。従って、生徒理解力と指導力、この二つの力こそは私たち教師にとっての生命線とも言えます。そんな力のある教師集団、生徒を生き生きとさせる学校を目指して今後も保護者・地域のお力をお借りして精進してまいりたいと考えております。

輝け！ 西中 部活動の活躍！

(敬称略)

【ハンドボール部】

令和3年度

第17回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 (女子) 第3位
(男子) ベスト8



ふくらぎ7 (セブン) <最優秀選手賞> (女子) 3年 佐藤 愛桜

【卓球部】

第50回東久留米市市民卓球大会
シングルス男子1年生の部



優勝 1年 福井龍之介
準優勝 1年 清野 遵
第3位 1年 佐藤 新之介

シングルス男子3年生の部

準優勝 3年 落合 潤
第3位 3年 大久保 遼

シングルス女子1年生の部

優勝 1年 湯瀬 碧
準優勝 1年 季 萌慧
第3位 1年 一原 ゆめ

シングルス女子2年生の部



優勝 2年 小貫 日菜子
準優勝 2年 梶原 茉依
第3位 2年 吉森 絢果

シングルス女子3年生の部

第3位 3年 岩波 茉里衣